

広島大学国際センター 日本語研修コース

質55期（2012年10月～2013年3月）





質55期 (2012年10月 ~ 2013年3月)



目 次

広島的生活	ペッチ・シークレン (カンボジア)	1
今、ここへ	チョ・ヒョウン (韓国)	4
私とインドネシアと日本	ヴィヴィエン (インドネシア)	8
メダン、ホラス!	ペフリサ・サガラ (インドネシア)	12
日本語のぺんきょう	ニサ・マウリア (インドネシア)	17
私が目指すこと	ブディ ハルジョ (インドネシア)	21
私の生活と日本のいい経験	ウーピタック・ポーンパン (タイ)	25
わたしのふるさと	マタウィー・アサワニ (タイ)	29
かなえた16年前の夢	ミョン・ノス (韓国)	33
私の国、バングラデシュ	ピスワス・ジャガジバン (バングラデシュ)	37
私の日本の生活	賈 文生 (ジア ウェン シェン) (中国)	40
日本の生活	スワンピモルクル・ピールット (タイ)	44
私の日本語コースの先生方	ピリヤサパット・シャイシャン (タイ)	47
私の国の祭り	ナワマニ・イサイワッティ (インド)	50
日本の生活で思うこと	ベラル・アヒマド (シリア)	54
日本の生活	エン イー (中国)	57

広島的生活

ペッチ・シー・クレン

わたしはレイソウともうします。カンボジアからまいりました。カンボジアのしゅとはプノンペンです。いちばんゆうめいな所はアソールワットです。私はカンボジアでこのころのれきしの先生です。私は33さいです。私は結婚しています。私の家内は日本人です。家内はカンボジアの日本たいしがんでほらいています。

今から私は広島での生活についておはなしたいと思います。私は日本へけんきゅうしに来ました。私は広島大学のりゅう学生です。私の専門はきょういくがくです。2012年10月2日から今までこくさいこうりゅうかいがんに住んでいます。毎日こくさいこうりゅうかいがんでから広大まで自転車に乗ります。時々歩いて来ます。私のへやは6かいです。私のへやはばんごうはA601です。私のとなりは中国人の友達です。なまえはジヤさんです。

時々広島大学にいっしょに行きます。

毎週月曜日から金曜日まで日本語のクラスは9時30分に始まります。4時15分にクラスが終わります。5か月かんたくさん日本語を勉強しました。たとえば漢字やぶんぽうやじ、かいなど勉強しました。ビデオを見て日本語のれんしゅうをしました。いろいろなビデオを見ました。私は「ヤンさん」のビデオが大好きです。また、私は多くの日本の歌を聞きました。私は「さくら」という歌が好きです。毎朝私はその歌を歌ってれんしゅうします。時々私はスカイプを使ってじぶんのつまのために歌います。私の歌を聞いたかのじょは「私はしあわせです」と言います。

私はだいたいいきょういくがくぶの前にある食堂で昼食を食べます。時々私はゆうじんのクラスでも食べます。

毎週まつ、私は友だちといっしょに買い物に行きます。私はいっしゅうかんぶんの肉ややさいやくだものを買います。また、週まつ

私は友達とスポーツをすることがあります。時々私はインドネシアやバングラデシュや韓国や中国からのゆうじんとたっきゅうをします。そして、時々私はカンボジアの友達とバドミントンをしてます。

さいごに、広島での私の生活はひじょうにおもしろくて楽しいです。日本語の勉強はおもしろいです。私は日本語がじょうずになりたいです。私の国にもどりたい、私はのまのりょうしんと私の日本人の友達と日本語で話すとしよう。

みなさま、私の話を聞いてくださり、ありがとうございました。

今、ここへ

チヨ・ヒョウン

私はチヨヒョウンと申します。韓国から参
りました。私が日本に着いたのは去年の秋で
した。まだ紅葉がはじまっていますでした。
その時から今まで、私の日本の生活はどう変
ってきたのでしょうか。

日本に着いた頃は、毎朝「ここはどこかな」
とか「仕事に行かなくてもほんといいかかな」
とかちょっと心配になりました。でもすぐ「
ここは日本なので仕事をやるのではなく、勉
強をするのだ」と思い出して、幸せになりま
した。このようにはじま、た私の一日は特別
に素晴らしいものではありませんでした。小
さな幸せがいっぱいありました。音楽を聞き
ながら自転車に乗ったり、買い物に行く時新
しい道を見付けるために違う道を試したり、
留学生の友達と夜遅くまで自分の国について
語り合ったりしました。国ではいつも仕事に
追われて忙しかつたので、このような生活は

想像したこともありませんでした。だからま
すます留学生活が気に入りました。

時間が経つにつれて紅葉があざやかなになり
ました。広島大学のあちこちの木々が色づい
てきれいになってきました。紅葉を見たこと
がないベトナムの友達と落ち葉を拾って厚い
本の中に挟みました。二度と戻らない2012年
秋の大切な思い出ができたと思います。

紅葉がおわりはじめた頃、日本での初めての
のテストがありました。全部日本語のテスト
で聞き取り、文字、文法、作文などたくさん
ありました。テストのおかげで久し振りに勉
強に夢中になりました。特別な読み方の漢字
を覚えるのは向よりも難しかったです。面
白いこともありました。分らない漢字を日本
人の友達に見せた時、友達が「あら」と言い
ながら困った顔をするので、それを見るのが
楽しかったです。

テストが終わったある日、部屋から外を見
ていました。もう紅葉もない冬になったのに

気付きました。秋から冬になる頃には日本に
来た頃毎朝くりかえされた人々がなくな
りました。夢の中でも、ここが日本で仕事に
行かなくてもいいのをちゃんと分かっていま
した。

雪が降る2月の中旬、広島大学西図書館で
気になる本を見付けました。「広大生に勧め
る100冊の本」の中の1冊「モモ」でした。
小学生向けの本で、私も小学生の頃はじめて
読んで大人になるまで何回も読んできた本で
す。その本とここ日本で出会えたのがほんと
うにうれしかったです。こんかじは日本語で
読んでいるので、時間が韓国語より何倍もか
かりますが、ゆっくり意味を考えながら読ん
でいきます。この本は、時間泥棒と時間を盗ま
れた人たちとそれを守る少女モモの物語です。
今をオコすのが何よりも大切だと教えてくれ
ます。たれでも分かる簡単なことですが、い
っの間に忘れてしまふ人生の教訓だと思い
ます。

2013年3月の今日、私は幸せです。趣味で勉強を始めた日本語が私をここまでつれてきてくれました。そしてみなさんと会いました。どんな理由で広島大学を選んだのか、向のためにここにいるのかは人によって違うと思います。ただもっと幸せになるためにした選択が私とみんなをこの時間、この場所に集めてくれたのは間違りありません。訪の授業で習った「縁」と言う言葉がこれにあたると思います。

声をかけてくれた友達、笑顔を見せてくれた先生、みなさまの幸せを望みます。

ありがとうございました。

私とインドネシアと日本

ヴィヴィエン

皆さん、こんにちは。私はヴィヴィエンと申します。去年の十月二日にインドネシアから日本へまいりました。インドネシアから日本まで五時間半ぐらいかかります。インドネシアは島の多い国なので、いろいろな文化や料理などがあります。インドネシアの人口は二億四千万人で、世界で四番目に多いです。

インドネシアは大きくて、きれいな国で、季節は二つしかありません。雨期と乾期です。海や田んぼや山やたくさん種類の果物と野菜があります。

私の故郷はインドネシアの首都のジャカルタです。ジャカルタは一番大きな町です。ジャカルタはとてモ賑やかですが、交通渋滞が毎日あります。インドネシアの他の地方のひとがたくさんジャカルタに来て働いているので、いろいろなインドネシアの地方の料理が食べられます。昔はジャカルタの名前はジャ

カルタではありませんでした。最初はオランダ人が付けたバタビマという名前でした。ジャカルタでは今でもヨーロッパ風の建物は見られますが、モダンなビルもたくさんあります。かんこうめいしよはモナスというジャカルタタワーや博物館やデユフアソという遊園地です。

日本に来ることができてほんとうに嬉しかったです。新しい友達ができるし、日本の料理が食べられるし、有名な場所に旅行できると、冬も経験できるし、先生方が日本語を教えなくてよくなるからです。日本語は面白くて、難しいですが挑戦しようと思います。先生方も優しく、思慮深く、辛抱強いと思います。文法や漢字やリーディングや発音を習いました。日本の文化や日本の映画や日本の歌や日本の昔話もたくさん学びました。

インドネシアの有名な昔話を一つ話したいと思います。「マリソクンダン」と言います。昔々スマトラ島に一人の女性と息子が住んで

いました。とても貧乏ですが、男の子は元気で勇敢でした。その男の子の名前はマリソングソダンと言いました。マリソンの村は海に近いので、外国の商人がたくさん来ました。

ある日マリソンは海賊に攻撃されて困っていた。ある商人に会いました。マリソンは勇敢でおかしく商人を助けてあげました。有り難いと思った商人はマリソンに自分と一緒に働くように誘いました。マリソンは長い間故郷を離れなければならぬので、母親は寂しくて、悲しく感じました。かのじよはマリソンをはたらかせました。

長い年月が過ぎ去りました。マリソンは成功してお金持ちになり、自分の船を持っていました。美しい奥さんもできました。ある日、マリソンの船はマリソンの故郷に寄りました。マリソンが変わったので、村人たちはマリソンがわかりました。マリソンの母親もマリソンが来るというニュースを聞きました。マリソンの母親はマリソンに走って会いに行きました。会った

時は「マリン、会いたかった。元気で来てくれてよかった。」と母親は泣いて言いました。マリンは「あなたは何者ですか。」と答えました。驚いた母親は「マリン、母です。忘れまじったか。」と言いました。マリンは貧乏な母親を見て、奥さんに恥ずかしくなつたのでした。マリンは「まさかこの貧乏な女が私の母ですか。」と答えました。悲しくて怒つた母親は「マリン、母を認めなければ、石になります。」と呪いました。しかし、マリンは笑いながら船を出しました。静かな海の中にいる時とつぜん嵐が来ました。雷がマリンの船に落ちました。マリンは石になりました。今でも西スマトラに「マリンクンダン」という石があります。私の話が面白いといひののですが、これからも日本語の勉強を続けるつもりです。たくさん日本の教育も学びたいです。速く上手に日本語でしゃべりたいです。先生方にホセ話になりました。どうもありがとうございました。

メダン、ホラス！

ペフリサ・サガラ

みなさん、こんにちは。私はペフリサ・サガラです。インドネシアからきました。これからメダンについてはなしたいとおもいます。

私のしゃっしんちはメダンというまちです。メダンはスマトラにあって、インドネシアのせいふにあります。メダンはまい日30℃ぐらいで、すごくあついです。いちねんじゅうあめがふって、ときどきたいふうがいっしょにきて、きがよくなおれます。てんきはあまりよくないのに、おいしいものがたくさんあります。そして、まちもいつもにぎやかで、まいにちかさきがあります。

メダンのいちばんおもしろいところは、そこにいろいろなみんぞくがいっしょにくらしていることです。

もともとは、そこにいるみんぞくはマラヤぞくとカロぞくです。いますんでいるみんぞくはほあって、それは、マラヤヤバタクマジ

ク ワカロヤ マンダイリング ヤ パクパク ヤ シ
マルングン ヤ ニアス ヤ チャウゴク ケイメイ
ン ドケイ など です。 それぞれの みんぞく は、 そ
れぞれの ちいき に すん で います が、 メダンの
チャウオウ では みんな いっしょ に くらして います。

それぞれ の みんぞく は それぞれ ことば や ぶん
かなど を もっ て います。 たとえば、 私は バ
タクぞく で、 バタクゴ では なして います。 た
とえば、 バタク語 に 「ホラス」という ことば
があります。「ホラス」の いみ は 「ようこそ」
です。 ちから を いれて 「ホラス」と いいます。
私の 母 は カロぞく です から、 カロ語 で 話
して います。 私は あまり 話し ませんが、「よう
こそ」は カロ語 で 「ンジュ アンジュア」とい
います。 私の なまえ も カロ語 を つかっ て います。
ペフリサ です。 ペフリサ の いみ は 「より
よくする人」です。

そして、 ジャワぞく は ジャワ語 で 話 します。
私は ジャワ語 は 「スゲンラウー」しか わかり

ません。いみは「ようこそ」です。

ちゅうごくけいとインドけいのみんなぞくはもともとがいこくからきました。ちゅうごく人は、ふっけいん語をつかって、インド人はタミル語をつかっています。そのことばはぜんぜんわかりません。みなさん、おもしろいとおもいませんか。私はおもしろいとおもいます。

いろいろなほうげんがあっても、みんなインドネシア語が話せます。

それいかにしては、それぞれのみんなぞくはとくべつなふんかをもっています。たとえば、ジャワめんぞくにはクダケパンおどりがあります。クダケパンというのは、たけでできたうまのことで、おどる人はそれにのります。おどりのあとおどった人にかみさまがおりてくるので、われたガラスがたべられます。おもしろいですが、あふないとおもいます。

そして、バタクめんぞくのふんかといえは、ウロスです。ウロスというのはでんとうてきなぬののことで、バタクのぎしぎとかけ、こ

んしきにつかいます。ウロスはにんきがあつて、てづくりのものもあるし、きかいでつくったものもあります。てづくりのははたおりですからねだんがたかいです。私はちいさいころにおばあちゃんにはたおりをならいました。今は、わすれましたが。

バタクのふんかのなかでいちばんおもしろいのはトルトルおどりです。かんだんのおどりで、おどるときはてちからだのよこにひらいて、むねのまえでおいのりするようなかたちにします。そして、上と下にうごかします。いちばんおもしろいのは、おきくさんがおどっている人にお金をゆびの間にはさんであげることです。おどる人は金持ちになるのです。

ちゅうごくけいのふんかは、しんねんのときライオンダンスをします。ちゅうごく人たちはクエバクルというケーキをつくってきんじょの人々にあげます。私もよくもらいます。インドけいのふんかはデーパヴァリのま

つりのときパレードがあって、ろうそくをもちながら、かみさまのろうそくをもちあそびます。

いろいろなみんぞくやほうげんやふんかなどがあっても私たちはへいわなせいがつてしています。せんそうがありません。そんなことからメダンはすみやすいところだとおもいます。

きかいがあれば、みなさんぜひメダンにきてください。いろいろなふんかを見てください。そのときあんないしてさしあげます。ほうげんがでぎなくともだいじょうぶです。

いじょうです。さいていただいてありがとうございます。

日本語のべんきょう

ニサ・マウリア

みなさん、こんにちは。わたくしはニサ・マウリアです。ニサとよんごうださひ。インドネシアからきました。広島大学国際交流会館にすんでおります。

日本に来たとき、日本語がわかりませんでした。日本に来る前には日本語をべんきょうしていなかつたので、何もわかりませんでした。

たとえば、ひらがなとカタカナとがなじみがないのでしたから、スーパーでどこに食べ物があるかわかりませんでした。日本語を話すことができなかったから、たのびデパートの人に「はい」とこたえることができませんでした。がなしかつたです。

ほかにも、せりきょうで、たくさんの日本語でかかれたきょうがしよと本とが、しを見かけました。おもしろそうだとおもいましたが、がなじをよむことができませんでした。

本の中でえやしやしんを見ました。ときどき
ゴッしの中でハンサムなはいゆうのしやしん
を見ました。

日本語のべんきょうはおずかしいですが、
大好きです。じょうずになりたいです。

日本語とインドネシア語はぜんぜんちが
います。たとえば「おはようございます」はイ
ンドネシア語で「セラマパキ」といいます。
「ありがたうございます」はインドネシア語
で「ラリマクシ」といいます。

日本語をべんきょうするより、ふけるほう
ががんとんです。すしやおこのみやきやちん
ぶらやたこやきやさしみなどはおいしんです。

日本のふゆはさむいんです。さむいからたくさ
ん食べ物を食べました。しけんのまえにへや
でパンをたべながら日本語をべんきょうしま
た。ときどき、ともだちにもらったおみやげ
をたべました。たぶん、たべるのは私のあた
りしいしゆみになりました。たがら、今私は
体重が8キロふえました。

つぎに、日本語のべんきょうについて話します。広島大学きょういく学部で日本語を5か月ぐらいいんきょうしました。いろいろな国の学生と友達になりました。このクラスはとこも楽しかったです。

数案の中では、私はエフイーさんとビシエシュさんのありにありました。エフイーさんのひだりにミエさんとピーチさんがありました。ビシエシュさんのみぎにレインさんがありました。そして、私のうしろにウーイウー、エンさんとリサさんとデさんとレクさんとイサイさんとジアさんとルルさんがありました。さて、先生のちがくにあわるのはだれでしょう。

私と私のクラスメートとのありにありにたくさんおもしろい思い出がありました。いろいろなところへ行きました。まりしゅう私たちは日本の映画とヤンさんのビデオを見ました。ときどき私たちはうれしくなりました。

ども毎週金曜日にしけんがまりましたが、うれしくなが、たごす。文法とがんじを覚えなければなりませんでした。たいへんでした。今日日本語を5か月ぐらいべんきょうしてまいります。たんだん日本語がわかるようになってきました。私は少しにちじょうかいわができます。少しがんじをよぶことができます。私はこちらにきてよが、たごす。今までもみんなにゆいわくをがけて大へんもうしわけごさいしません。また、じゅぎょうにも、ときわなことがたくさんありました。こんごとも先生とみなさんのごせいをねがいにいたします。よろしくおねがいにいたします。

私が目指すこと

ブディ ハルジョ

初めまして。インドネシアの西スマトラから参りました。教員研修生のブディと申します。高等学校で日本語を教えております。こちらで約一年半の間、教案の作り方、言語学や文学や文化などを勉強するために参りました。

皆様はインドネシアへ行、たことがありますか。インドネシアの西スマトラという私の地方では、ほとんど全部の高校で日本語の科目が実施されています。また、いくつかの小学校と中学校でも生徒は日本語を教わっており、そして、日本語学科の大学課程を持つ国立大学が二ヶ所あり、私立大学も二ヶ所あります。どうして多くのインドネシア人が日本語に深い興味を持っているのでしょうか。これは多分日本の漫画や歌だけでなく、日本は特有の文化のある国として知られているからです。皆様をそう思いませんが。

皆様はこの傾向について素晴らしいと思う
でしょう。もちろん、日本語が話せるインド
ネシア人が大勢います。それで皆様、もし私
の地方へ遊びに行ったらインドネシア語が分
からなくても安心してください。

しかし、残念なのは日本語の学習が盛んと
いっても日本語についての本があまりないの
で、これは日本語を勉強している人に対して
不親切です。私はこの留学の機会を通じて、
できるだけ国や地方の日本語教育の発展のた
めに、こちらの大学で学んだことをたくさん
日本語についての本に書こうと思っております。
ですが日本語がまだまだなので、分から
ないことがいろいろあると思います。自分に
ある知識や能力が地人の役に立つたら幸いです。

私は学生のころから日本の大学で学びたく
てたまりませんでした。去年、文部科学省の
試験を通じ、神様のお陰と精一杯努力した結
果、ついにその夢が叶いました。私は日本の

教育で有名な大学で受け入れられたなんて信じられなくて、大喜びしました。そのとき、私はこれ以上の幸せはないと感じました。

まもなく、こちらに来て五ヶ月になります。来日する前、私は様々なことに不安があり、ストレスを感じていました。しかし、時間が経つにつれて今はだんだん日本の生活に慣れ、友達もたくさんでき、先生方も優しい方ばかりで、心配なことは少なくなりました。

こちらに来て良かったです。

十一月の中旬、私はホストファミリーと交流しました。私を受け入れてくれた人の家は広島市の可部の三入というところにあり、ここは広島駅から電車で行ったら、五十分くらいのところですが、かなり田舎にあるところなのに気持ちよく感じています。私はホストファミリーの家で二日間も泊まり、そこにいた時お父さんとお母さんと娘さんが優しくしてくれました。そして、お父さんにいろいろなところへ連れて行ってもらいました。大変良

い人たちです。

時間が経つのは早いです。まもなく、新学期が始まります。そんなに経つなんて信じられません。今までの勉強だけでは日本語力がまだまだ足りないのです、ちょっと不安になります。しかし、日本語のことは国で学んでいた日本語と比べると、やはり全然違います。先生方のご指導のおかげで今は私の日本語が少し進歩しています。もちろん、良い思い出もたくさん出来ました。これからもご指導をお願いいたします。

ご清聴まことにありがとうございます。

私の生活と日本のいい経験

ウーピタック・ポーンパン

私はウーピタック・ポーンパンともうします。レックと呼ばれています。私の本当のニックネームはコンレックです。コンレックはタイ語で末っ子です。タイのチャチェンサオからまいりました。私の故郷はバンコクの隣りです。バンコクからチャチェンサオまで車で一時間三十分ぐらいかかります。一番大きいスワンナプーム空港から行ったら、四十分ぐらいです。私の町は大きくてにぎやかです。今、チャチェンサオにはたくさん工場があります。たとえば、トヨタやパナソニックやユニ・チャームやサムスンなどです。経済はいいですが、空気はあまりきれいではありません。

私の専門は英語です。副専攻は日本語です。タイでかんとんが日本語を勉強したことがあります。今、中等学校のきょうしです。ダットルニーと言う名前の女子学校でチャチェン

ンサオで二番めに大きいです。生徒は中・高
あわせて、三千人ぐらいいます。ダッダルニ
ーはチャチエンサオの真ん中にあります。私
は毎日バイクで学校に行きます。三介ぐらい
しかかかりません。私の学校はいろいろなこ
とばを教えています。中国語と韓国語と日本
語と英語の授業もあります。

私は去年英語のしゃうしのがくいと、こ
わり、日本語を習うことにしました。今、広
島大学に日本語を勉強しに来ています。とて
もうれしいです。

私は月曜日から金曜日までインテンシブコ
ースで日本語を習いました。先生方は私たち
にいろいろな日本のことを教えてくださいま
した。日常会話や文法や話し方や書き方を勉
強して練習しました。日本語はとても難しい
です。特に、漢字は一番難しいです。私は漢
字をいつも忘れます。日本人は頭がいいです
ね。ひらがなとカタカナと漢字を覚えますか
ら。そのほかに見学したこともあります。み

やじまは私の好きなところです。きれいでおもしろいところです。もみじまんじゅうとかぎがととてもおいしいです。みやじまのかさまつりにも行きました。しかし、みせんに登ったときはとてもたいへんでつづられました。みせんはもういいです。

日本の生活はおもしろくて、しあわせです。渡部先生はとてもやさしくて、きれいで、いい先生です。山崎さんも「私のチューター」で、フレンドリーで、かわいいです。私たちはよくパーティーへ行きました。すしやバーガーやピザや和食などを食べました。会って話すときはいつもとてもたのしいです。

私のホストファミリーも一番いいホストファミリーです。いつも連絡します。お母さんとお父さんはおもしろくて、やさしい人です。私たちはあちこちを旅行しました。ミュージカル「キッツ」を見たこともあります。はじめに見ました。あまり日本語がわかりませんでした。しかし、とても楽しかったです。

私は日本語がすこし話せます。お母さんは
英語がすこし話せます。でも、私たちはコミ
ュニケーションができました。いいですね。
日本に任んでいることでたくさん知識を得
ることができて、いい経験をすることができ
ました。私は次の日本語のコースもおもしろ
そうだと思います。たくさん日本語を習うつ
もりです。さいごに、みなさま、いろいろか
こことをどうもありがとうございました。

わたしのふるさと

マタウィー・アサワニ

わたしはマタウィー・アサワニともうし
ます。わたしはタイの南のほうからまいりま
した。わたしのふるさはナラティワートとい
うまちです。

ナラティワートからタイの首都バンコクま
で1149キロメートルですが、マレーシアへ行
くほうがもっとちかいです。たいていの人は
イスラムきょうとです。タイ語とマレー語が
話せます。

ナラティワートはふたつのきせつがありま
す。夏は2月から5月まで、雨のきせつは6
月から1月までです。4月は一ばんあついで
す。

一年中、たくさんの食べ物があります。た
とえば、シーフードや果物ややさいなどがあ
ります。しかし、わたしは日本の魚の方がも
っとおいしいと思っています。

8月からは果物のきせつです。おいしい果

物がたくさんあります。そして、やすいです。
ナラティワートの一ばんゆうめいな果物は
「ロンコン」といいます。あじはあまずっぱ
いのです。

ほかにもうふたつゆうめいな物があります。
ひとつめは、コーレというぶねです。コーレ
はカラフルなぎよせんです。一年に一回ナラ
ティワートまつりでコーレのレーシングがあ
ります。ふたつめはめずらしり木のはです。
この木のはは金いろで「ヤンダーオ」とい
います。おもてそうらがベルベットのようと
てもなめらかです。

ナラティワートの人たちは多くがのうか
です。そののうかはパラゴムの木のかわをむ
いて、ゴムを作ります。

毎日午前5時から12時まで働きます。午後
のひまな時ある人たちは果物をうえて、べつ
の人々は牛ややぎなどのせわをします。しか
し、雨の日はパラゴムの木のかわをむくこ
とができないので休みます。毎しゅう金よう日

はモスクにせっきょうを閉きに行きますから
少し早く終ります。

ナラティワートにはかんごうのめいしょが
色々あります。たとえば、「アオマナオ」と
いうすなはまや、タイのさいごのし、ちりん
「トデー」や、「タクシンラチャニウエー
ト」という宮でんや、三百年のれきしかある
モスクや、ヤンダーオの原生地である「パー
チャー」というたきなどです。

ナラティワートは「いい人のまち」という
いみです。人々はしんせつで、したしみやす
くて、のんびりしています。小さい村は人々
の多くはしんせきなのでおたがいに知ってい
ることもあります。

それから、けっこんしきとそうしきの時は
しんせきときんじょの人がじゅんびからさい
ごまで手伝いに行きます。三日間ぐらいかか
ることがあります。はじめて会った人が私の
父の名前を聞いて、「あ、あなたはだれだ
れの子供でしたか」といって、もびっくりした

いでください。なぜなら村の人たちはみんな
とても嬉しいからです。

みなさま、タイへいらっしゃったら、ナラ
ティワートへもいらっしゃってください。い
ち日でも私の村にいれば、村の人みんながあ
なたが来たことを知るでしょう。ゆうめいに
なることができますよ。

私の日本の生活は楽しくて、おもしろいじ
すが、たまにさびしいです。でも、ホストフ
ァミリーはいつも私の本当の家ごくのよう
に感じられます。ひろさんとまゆさんはと
てもかわいいふうです。ある時ふたりはおそ
ろいのＴシャツを着ていました。ひろさんは
まゆさんのリょうりを手伝いました。ひろさ
んとまゆさん、いろいろどうもありがとうご
ざいました。

さいごに、先生方と友だちがいつもそばに
いますから、がんばります。みなさま、いろ
いろありがとうございました。

かなえた16年前の夢

ミヨン・ノス

孔子いわく、「知之者 不如好之者 好之者 不如樂之者」

中国の有名な儒学者の孔子は論語でこのように言いました。この言葉は「分かる人は好きな人を越えられないし、好きな人は楽しむ人を越えられない」という意味です。私にとって日本語は、上の「知る」「好きだ」「楽しむ」の三つのうち、二つに当てられます。私は日本語が専門ではないので、よく分かるわけではないのですが、誰よりも日本語が好きですし、それで誰よりも日本語を楽しみました。

私が初めて日本語を習ったのは今から16年前高校2年生の時でした。入試の科目ではなかったにもかかわらず、一生懸命勉強して成績もよかったです。それで、日本語の先生から好かれました。その時から日本に留学するのが私の夢でした。残念ながら大学入試のため

め夢を先に延ばさなければなりませんでした。
教育大学を卒業して小学校の教師になってから、
日本文部科学省の教員研修生制度について知り、
2007年からその試験を目指してまた日本語の勉強を
始めました。仕事の後は日本語の塾に通いながら
日本語を勉強しました。暇な時には日本の音楽を聞き、
日本のドラマを見たり、日本文化の本を読んだりしました。
東京、大阪、北海道など三回日本に旅行に来て、
下手ながら習った日本語で話したり日本のあちこちを
見たりしました。誰よりも日本と日本語が好きでしたが、
二回その試験に落ちて日本への留学という夢を延期
しました。そして、2011年の1年間は、退勤後や週末、
休みに至るまで、図書館で日本語の勉強をしました。
大変でしたが、自分で好きで選んだことなので
幸せでした。一年間苦労した結果、やっと試験に合格して
日本への留学という夢が16年ぶりにかなうことになりました。

私は今の生活が非常に好きです。留學生活はあと1年ありますか、日本で一日一日が短くなるのが惜しいくらいです。何よりもここでは大好きな日本語を思いぎり勉強することかできて大変良いと思います。自分なりに熱心に勉強して中間テストでいくつかの科目で100点をとって1位になったりして、ちょっと恥ずかしいですが、留學生の友達に「満点さん」というニックネームを付けられました。もっと素敵なニックネームならよかったのになあと思いますが、それほど充実した生活をした証拠だと思うので、気に入っています。

私が日本という外国でこれくらい楽しく生活できるのは多くの方々の助けがあつたからだと思います。去年10月、緊張して日本に着いた瞬間からいつも私の面倒を見てくれるチューターのつむぎさんと優しくて親切的な彼女の友達。また、一緒に授業を聞いたり、おしゃべりをしたり、自分の国の料理を作って一

緒に食べたりした大事な留学生の友達。熱心に指導してくださって励ましてくださった広島大学の先生達。また、本当のお母さんのように私を大切にしてください、サンフレッチェ広島の優勝の瞬間を見られるようにしてください。また、ホストファミリーのお母さんの林さん。また、私を息子と呼ぶ韓国ドラママニアの田部さんまで、皆さんに誠に感謝しております。今の大切な縁を今後ずっと胸の奥にしまっておきたいと思っております。

これからもう1年、一生懸命勉強してよく休んで、また一生懸命遊んでから国へ帰ります。そして、韓国でそのエネルギーを学校の子供達と共にします。

ご清聴ありがとうございます。

私の国、バングラデシュ

ピスワス・ジャガジバン

私の国は、バングラデシュです。しゅては、
ダッカで、ことばはベンガル語です。そして、
つうかは「ダッカ」です。じんこうは1おく
6000まん人です。ほとんどの人がイスラムき
ょうてです。でも私のしゅてうきょうはヒンド
ウーきょうてです。

めんせきは、147570へいほうキロメートル
です。あまり大きくなりません。インドとミヤ
ンマーがとなりにあります。そしてみなみに
ベンガルわんがあります。

バングラデシュのきこうはおだやかです。
のうきょうはわたしたちのいちばんたいせつ
なぶんやです。

せかいでいちばん大きいマングローブの木
があります。なまえはシュンドロボンとい
います。これは国のみなみにあります。この木
にロイヤルベンガルタイガーがいます。ロイ
ヤルベンガルタイガーは国のどうぶつです。

国のいちばんたかい山はケオカラドンとい
います。たかさは、1280メートルです。

バングラデシュのでんとうてきな食べもの
はごはんとさかなです。国のくだものなま
えはカタールといります。英語でジャックフ
ルーツです。

バングラデシュのでんとうてきなまつりは
バングラシヨウがつとドゥルガプジャとイド
ムです。ドゥルガプジャはヒンドゥーキョウ
のまつりです。いっぽうで、イドゥムはイスラ
ムキョウのまつりです。

国のいちばんにんきのあるのリものはリキ
シヤです。リキシヤは日本語からきました。

バングラデシュのいちばんゆうめいな大学
はダッカ大学です。ラッキーなことに私はこ
の大学で5年かんべんキョウすることができ
ました。

また、せかいでいちばんながいすねはまで
あるコックスバザールがあります。とてもむ
ろいすねはまでです。ぜんぜん人の手が入って

「ないすなはまが」、125キロメートルもゆる
ゆかにつづいていきます。コックスバザールは
バングラデシュのいちばんゆうめいなかんこ
うちです。

日本語でスピーチができて、うれしいです。
たすけてくれたせんせい、ともだち、あ
りがとうございました。あたたかくおかえり
くださったホストファミリーのおかあさんと
おとうさん、ありがとうございます。みな
さんありがとうございます。

私の日本の生活

賈文生

わたしは賈ともうします。中国からまいりました。私は昨年10月1日に日本へまいりました。専門は数学です。私は国際交流会館に住んでいます。ここはいろいろな国の留学生がいます。インドネシア人やタイ人やベトナム人や韓国人などがいます。みんなはとても楽しい友達です。

国際交流会館はとてもきれいで便利です。その北に鏡山公園があります。空気はとてもきれいです。毎日6時半に起きます。それからジョギングをします。そしてうちへかえってシャワーをあびてから、朝ごはんを食べます。9時にうちを出て自転車で大学へ行きます。それで私の体はとてもじょうぶになりました。

授業はいつも9時半にはじまって、4時15分に終わります。日本語の先生たちはとても親切でやさしいです。毎日授業はとてもおもしろい

しろくてたのしいです。しかし日本語の発音はむずかしいです。ぶんぽうはあまりかんたんではありません。動詞のへんかは一番むずかしいです。先生たちのおしえ方はいろいろちがいます。私は日本語が大好きになりました。でもなかなか日本語がじょうずになりませんでした。がんばりましょう。

私はいつも大学の食堂でおひるごはんを食べました。ここはいろいろな料理があります。さいしょのころ、日本の料理はあまり食べられませんでした。でも今は何でも食べるようになりました。おこのみやきやてんぷらやさしみが大好きです。本当においしいです。土曜日に友だちとときどきいっしょに大学の近くの中華料理店へ食べに行きました。その店はちょっと古いです。でもとてもきれいでにぎやかです。中国の留学生がたくさんいました。料理はみんなとてもおいしかったです。特に、魚料理は最高でした。

また、時々金曜日に見学がありました。官

島や平和公園や原爆資料館やマツダなどを見学しました。どの見学も楽しかったです。平和公園をみてから、私は世界平和が一番大切だと思っています。マツダの工場はとてもきれいでいそがしそうでした。たくさん新しい技術を見学しました。

日曜日に私はときどきデパートで買い物をしました。そこでは日本語を話しました。そして日本のいろいろなものを買いました。ある日、友だちがさいふをなくしました。彼はとても心配しました。2時間後に日本の女の子が友だちに電話をくれました。そしてさいふをかえしてくれました。さいふの中のお金やカードなどはぜんぶありました。日本人はとてもやさしくて正直です。

今西条は冬ですから、とても寒いです。クラスのみんなが「寒い、寒い」と言っています。でも私は平気です。出身地は西条より寒いからです。春がまもなくやって来ますが、ぜひ桜の花を見に行きたいです。

そろそろ日本語研修コースは終りにちかづいてきました。先生が夫、みなさま、私の話を聞いてくださり、どうも、いろいろとありがとうございました。

日本の生活

スワンピモルクル・ピールット

わたしはスワンピモルクル・ピールットともうします。タイから来ました。日本の生活について話したいです。日本に来る前、日本人と会ったことがなかったので、日本の生活はとてもきびしくて、毎日一日中勉強したり、働いたり、ぜんぜんあそべないだろうと思っていました。

けれども、日本に来てからはそんなことはありませんでした。先生方は本当にやさしいです。毎日先生方は新しく面白い事を教えてくださいました。ぶんぼうやぶんかなどをならいました。かんじもならっておぼえました。楽しかったです。クラスメートもやさしくて面白いです。仲間と一緒に勉強したのは面白かったです。私たちは日本語をしっかりと勉強しました。昼休みも日本語でおしゃべりしながらごはんを食べました。だから私たちはだんだん上手になりました。このクラスは

とても楽しかったです。

じゅぎょうの後には、たいていりょうで色々な国の友だちと晩ごはんを作って食べました。日本人やアメリカ人やオランダ人などがいます。だから、色々な国の料理がありました。

お酒も飲んでたくさん「飲みニケーション」をしました。だからたくさん新しい友だちができました。それで時々じゅぎょうに間に合いませんでした。本当にすみませんでした。

日本で、ホストファミリーは私の家族みたいですよ。時々おじゃましました。お父さん、お母さんと一緒の時、いつも私の心は温かくなりました。お父さん、お母さんと一緒に過ごした後、西広島駅で一人で列車を待っていた時、私はいつも泣きました。西条へ帰りたくなかったです。でも大丈夫です。私は西条でがんばります。さらに、これからたくさんおじゃましようと思います。よろしくおねがいします。

私が日本に来てからもう5か月がたちまし

た。月日のたつのは早いんですね。もう日本の生活に慣れました。学校生活も楽しく過ごしています。しゅうしのがくいをとったら、私はずっと広島で働くつもりです。

最後に一言だけ言わせてください。5か月間短かったけれど、先生方も、ホストファミリーも、友だちも、いつも私のことを考えてくれて、思ってくれて、幸せに感じました。本当にありがとうございました。

私の日本語コースの先生方

ビリヤサバット・シャイシャン

先生方、日本語コースの皆さん、おはよう
ございます。ビリヤサバット・シャイシャン
と申します。タイから参りました。

タイで日本語を勉強して来たので、初めは
日本語コースはつまらないと思いました。研
究がしたかったのです。しかし、日本語コー
スは奨学金をもらう条件の一つなので、「大
丈夫。勉強しよう。」と思いました。

そう思ったのに、しかももうタイで勉強し
て来たのに、全然つまらなく今なりました。
友達はとても親切で、とても面白かったです。
さらに、先生方も一生懸命に教えてくださ
いました。先生方について話したいと思います。

特に後藤先生、浮田先生と松村先生です。

今度のコースの最初の授業は後藤先生の授
業でした。先生は時間にとっても厳しかったです。
もし誰が遅刻したら、歌を歌わせました。
けれども、先生はとても親切です。私達の誕

生日をノートに書いて、その日にチョコケーキをくたさいました。授業中によく冗談をおっしゃいました。時々テニスをやる事やゴルフをやる事や子供の時の話をしてくたさいました。想像すると、いつも楽しくなります。

浮田先生はリーディングの先生です。先生の授業はとても速かったです。けれども、分かりやすかったです。時々日本の子供の歌を教えてくださいました。さらに、先生と色々な話ができました。日本の教育問題や、タイの教育問題や、前の広大の事や、日本の文化について話しました。先生は外国旅行を沢山なさって、沢山の話題があります。先生の故郷はきれいな村だそうで、いつか行きたいです。

松村先生は少し違います。先生は若いので、少しリラックスできました。先生とも沢山話しました。授業でよく私達に質問して、話し合っ、練習しました。タイへいっ、しゃつた事があるので、タイの事をよく話しました。さらに、映画やアニメを沢山知っ、ていて、楽

しく話しました。私達は一回先生とカラオケへ行きました。先生はとても上手に歌っていました。

日本語コースは終わりましたが、先生方が教えてくださった事は忘れられません。今でも思い出せます。後藤先生の「一万円」も、浮田先生の「ウツシ、読んでみてください」といも、松村先生の「漢字は皆さんをキル」も、他の先生方の事も、全部本当に大切な思い出です。このコースで勉強できたのは嬉しい事でした。先生方、皆さん、どうもありがとうございます。

私の国の祭り

ナワマニ・イサイワッテイ

私はナワマニ・イサイワッテイです。インドから来ました。今から私は国の祭りのことを話します。私の国は色々な宗教がありますから沢山の祭りがあります。しゅくじつはろかいがあります。それは共和国の日と独立の日とガンディ、ジエヤンディの日です。これらの祝日にはお洒けを売、てはいけません。独立の日は8月15日です。その日にインド人は国の旗を体のどこかにつけます。ガンディ、ジエヤンディの日はマハトマ・ガンディの誕生日です。10月2日です。マハトマ・ガンディは私の国のお父さんです。

ヒンドゥーキョウの祭りはテイ・パワリとサンクランディ、とガネスサタユディとテウルクアプジマとハヌマンジエヤンディとホリがあります。テイ・パワリ祭りはインドぜんぶで祝います。その日にはインド人はみんな新しい心くを着ます。沢山の甘い物とスナックを

友達や家族と一緒に食べます。その後でみんなばくちくをならしめます。女の子は小さいねんどのランプをうちで点けます。だからティーパーツリは祭りのムカリと言います。

サンクランティ祭りもインド全部で祝います。でもその祭りの名前や祝い方は地域によって違っています。私の所ではその祭りをポンガルと言います。この祭りはランガポールとスリランカとマレーシアで祝います。1月の2週めにあります。この祭りは4日間祝います。初めの日はボーギです。その日に人々は古い物を捨てます。それから、家を掃除して壁をぬります。その後でバナナの葉とマンゴーの葉を飾ります。2日めはタイポンガルです。タイはタミル語で月の名前です。タイ月は、新しい年度の初めです。この日にはみんな新しいぶくをきてポンガルを作ります。この料理は米とナとうとカルダモンを使います。からいポンガルも作ります。料理はバナナの葉にもります。しゅうかくの後で太陽の神にか

んしゃします。朝、女の人是一家の前の道にえ
をかきます。

3日めはマッテュポンガルです。マッテュ
は日本語で「うし」です。この日に人々は牛
のつのに色をつけます。その日にとうぎゅう
があります。みんな牛に沢山食べ物をおげま
す。4日めはカヌンポンガルです。その日に
友達の家へ行きます。若い人は年上の人から
沢山お金をもらいます。

ガネスサタユティはヒンドゥキョウの大き
い祭りです。その祭りは11日間いわれます。

ガネス神のふっかむを祝う祭りです。10日間
人々はぐうぞうをかいてとくべつなおりのり
をします。11日めにぐうぞうを海に沈めます。
その日に人々はぐうぞうの前でおどったりう
たをうたったりします。

ナワラツティリ祭りは東のインドの大きい
祭りです。10日間祝います。その祭りでは、
てっやで女の人がおどります。そのダンスの
名前はタンディヤです。6日めからその祭り

はテウルクアプージアといいます。その祭りは
ガネスサタユテイのいわいがたと同じです。
その日はカルカッタの町はとてものにぎやかで
す。沢山みせがでます。それからいろいろな
みちでえんげきとコンサートがあります。

クリスチャンとムスリムの祭りはほかの国
と同じように祝います。たべものだけちが
います。

私は沢山はなしたいですが、時間があ
りませんからこれでおわります。

みなさま私の話を聞いてくださり、ありが
とうございます。

日本の生活で思うこと

ベラル、アヒマド

私はベラル、アヒマドともうします。私はシリアからまいりました。今シリアの状況はとてもたいへんで、さんねんです。

私の出身はホムスです。とてもきれいな町です。ホムスの大学で制御工学を勉強しました。子供の時たくさん日本のアニメを見て、日本を好きになりました。日本でロボット工学と科学を習うことが私の夢です。

私は9月28日日本に着きました。最初はおおさかに着いて新幹線に乗って広島へ来ました。シリアでは電車をあまり使わないので初めて日本で電車に乗って乗り場がわからないなどちょっとまりました。

今、日本にもう6か月います。この6か月間は国際交流会館に住んでいました。とても便利で楽しかったです。毎日7時半に起きて、朝ごはんを食べて大学へ行きます。

クラスでたくさんの方々と会いました。み

んな色々な国から来ました。先生がたはやさしくて、親切です。シリアに住んでいる家族はとても遠いですが、クラスには家族がいるようなかんじがありました。

授業では色々なことをしました。文法を習ったり、漢字を書いたり、マソさんのビデオを見たりしました。先生がたのおかげで私は今たくさん新しいことばと日本語の基本を習って、日本人と会話をすることができるようになります。

しかし、日本語の勉強はあまりやさしくないのので、もっとがんばらなければなりません。

シリアの生活は日本の生活とちがうから、日本に来た時にはちょっとこまりましたが、今は日本の生活になれました。今、生魚とかおにぎりとか色々な日本料理が食べられます。

実は、シリアでは料理を作ったことがなくて、いつも母が作ってくれました。しかし、日本に来てから、ずっと一人で住んでいるので、料理の作り方を習いました。今すごくお

いしい料理を作ることができると思います。

日本の天気はシリアの天気とだいたい同じですが、日本の方がもっと寒いです。東広島
の冬は、雪がふって、とても寒くなりました。
でも部屋にいる時、暖ほうをつけて、温かい
お茶を飲んで、白い雪を見るのはとてもすば
らしいかんじでした。

今の私の願いは、国に平和がもどり、シリ
アの人々が幸せになることです。

最後に先生がたとクラスメートのみなさん、
このすばらしい時間と色々なことをほんとう
にありがとうございました。

日本の生活

インイ一

私は中国のインイ一です。去年の4月に日本へまゝりしました。そして、去年の10月にこの日本語コースの学生になりました。今24歳です。工学部の大学院生で、せんせんは情報工学です。

国では20年ぐらい自転車で乗っていませんでしたが、こちらでははじめてから自転車で乗りました。毎日大学まで自転車で通いました。あちこちに自転車で行きました。とてもおもしろいかな、たです。

私のかぞくは三人です。うちとははと私です。きょうだいはいませんから、ちょっとさびしいかな、たです。でも、このコースで色々な国の友達がたくさんできました。タイ人やインドネシア人やインド人やシリア人やバングラデシュ人やカンボジア人や韓国人や色々な国の人がいきました。みんなはとても親切で、おもしろい人たちです。先週みんなと一緒に

寿司を食べました。私は寿司とみんなが大好きです。

日本はとてもきれいなところです。このコースはたくさん見学がありましたから、私たちは色々有名なところへ行きました。私は宮島が大好きです。どの見学も楽しかったです。小くやまへの無料の旅行もありました。みんなと一緒に食べたり、あそんだり、写真を撮ったり、買い物をしたりしました。とても楽しかったです。

私は日本へ来るまで日本語がぜんぜん分かりませんでした。私の日本語の勉強は平仮名からでした。ちょっとむずかしかったです。日本語を勉強してみると、中国語と日本語では文法がぜんぜんちがいます。ほかの人には漢字はむずかしかったです。でも、私は中国人ですから、漢字はとても簡単です。それは、よかった点です。文法はむずかしいですが、先生がとても親切でしたから、日本語は易しくなりました。

国ではいつも辛い食べ物を食べていました。でも、日本の食べ物はぜんぜん辛くないです。それはたいてい大きな問題です。はじめ日本の料理はあまり食べられませんでした。でも、今は何でも食べます。特に寿司や納豆や天ぷらが大好きです。ごちそうさまでした。

私は度々ホストファミリーの家へ行きました。お母さんは英語で話ができます。だから、交流はぜんぜん不自由がありませんでした。お父さんは英語があまり上手ではありません。でも、私は漢字がとても上手です。お父さんが漢字を書くと分かりました。楽しかったです。お母さんは料理が上手です。お母さんの料理が大好きです。12月31日にホストファミリーの家へ行きました。一緒に新年を祝いました。楽しい時間をすごしました。日本のお正月はとてもおもしろかったです。

このスピーチは日本語研修コースのさいごの練習です。私の日本語はいかがでしょうか。みなさま、私の話を聞いてくださり、いろいろ

ろとありがとうございまして。お元気で。